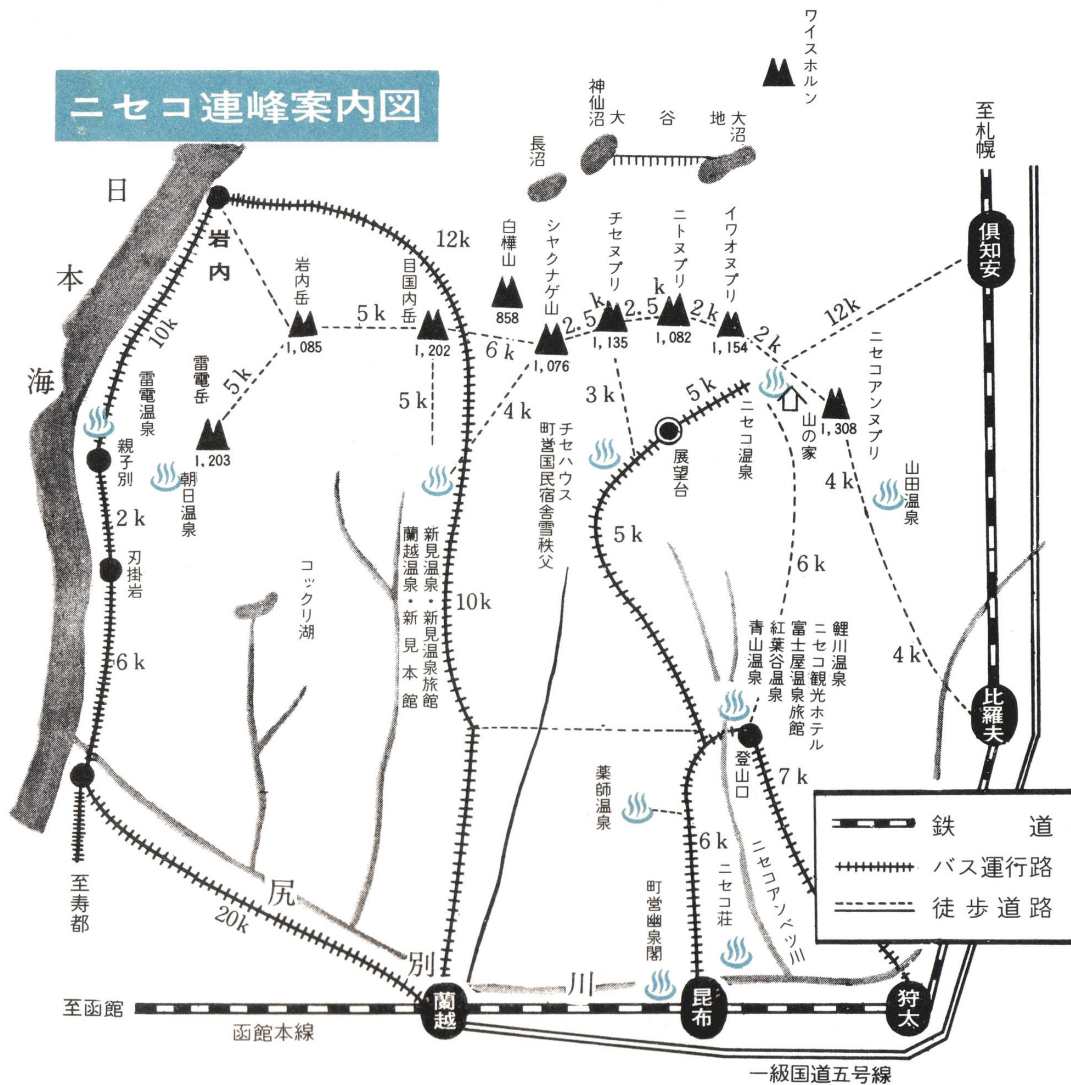


蘭越町町民歌 らんこし音頭



二七〇 連峰案内図



らんこし音頭

振付 花柳 秀緒



①

手拍子
チョチョンガチョン
左廻り



②

右足を出し
両手を山のように
あげる



③

左足を出し
手はくり返し



④

左足引き
両手左え流す



⑤

右足引き
両手右え流す



⑥

右足出し
右手かざして
ながめる



⑦

左足出し
左手かざして
ながめる



⑧

右足を出し
両手開き



⑨

左足を出し
両手開き



⑩

右足を出し
右側に両手で
花をつくる



⑪

左足を出し
左側に両手で
花をつくる



⑫

右足を出し
両手開き
足を戻して
①に戻る

蘭越町町民歌

作詩 入江 好之

作曲 桑山 真弓

1. 山はあかるく みどり萌え
町にあふれる 花のいろ
光のなかで 育ちゆく
われらの夢は 健やかに
心ゆたかな 蘭越町
2. 水のかがやき 美わしく
白い木肌に てり映えて
あけゆく海に 流れ去る
若木の梢 息づいて
光の帯の 尻別川
3. 雪にうずもれ 耐えている
ニセコの山と 嶺々に
若い心を たぎらせる
喜びの歌 こだまして
明日を讃える 蘭越町
4. 生きる喜び ふるさとの
遠い歴史を しのびつつ
夕映匂う 海にたつ
われらの使命 誇らかに
北国の星 蘭越町

らんこし音頭

作詩 入江 好之

作曲 桑山 真弓

1. ニセコ連峰 朝日に映えて
春はどこから 朝霞
深山桜が ほころびそめて
夢みるような 蘭越町
ソレ花を育てて 花を育てて町づくり
2. 流れきよらな 尻別川に
遠い祖先の 影がある
力あわせて 明るい町を
若木そだてて 伸ばしゆく
ソレ芽ぶく白樺 芽ぶく白樺日の光
3. 山のもみじが 流を染めて
心やすらぐ 空の色
秋はゆたかな 実りを見せて
いで湯の町が さし招く
ソレあがる湯煙 あがる湯煙ほのぼのと
4. 雲が流れる ニセコアンヌプリ
まねく雪山 チセヌプリ
心はずませ どこまでゆこう
白い山肌 山の家
ソレ若い力が 若い力がうたいだす
5. 山を仰いで 若き讃えて
胸に咲く花 しぼませぬ
伝え話の 神秘の玉水
心ふくらむ 清らかさ
ソレ行くて明るい 行くて明るい蘭越町